



今日も階段を登って行く

ひたすらに、うつむきながら、今日も階段を登って行く。
登りつめたところに待っている学園生活は……
学園生活そのものも、否一生が階段であるかもしれない。
ひたすらに、うつむきながら、今日も階段を登って行く。

(撮影・池上、文・河田)

神戸中央印刷株式会社

本社 神戸市生田区下山手通7丁目1

電話 神戸 ④ 6318・8210

尼崎営業所 尼崎市昭和通3丁目81

電話 大阪 ④ 3964

いよいよ発売です！



No. 500

B5判 92頁
定価 40円

特集

学生であること

その一 ある学生の日記
その二 神大生はこう答えた
その三 戦後世代と戦後思想

☆六甲ハイツは待っている

— 学舎統合はいつの日に —

☆日本の経済 黄金の六〇年代か

新野 幸次郎

五〇〇号記念懸賞作品入選作発表

文化コラム 小松事件あのかたち

神大生のたまり場 生活綴方ゼミ研究

海外教授だより 一九五九年年表

ラ ア 顔(神大五人衆)

グ ビ どこでしょう

神大十年の歩み

その他、記事、コラム満載



兵庫県で初めて安保反対の行動を起したのは神戸大学自治会であった。その後もわれわれは、全国的な平和運動の一翼として、一年を通じて活動を続けて来た。

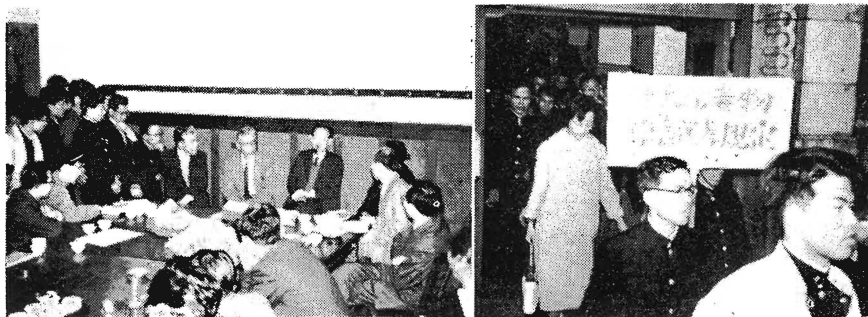
学内に黒い手が、

黒岩教官の言動の中に学園の自治を侵す危機を敏感に感じとった学生達は直ちに退官要求の行動を起した。相次ぐ授業総辞退、無期限坐り込み。坐り込んだ学生は五百名をこえた。

6月7月8月

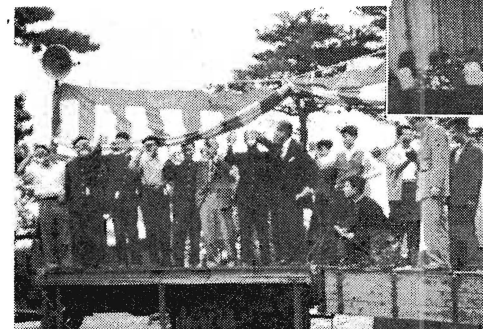


神大をゆるがした学長選問題は、民主的な学園を望む学生教職員と、古い伝統と権威にしがみついた協議会の正面衝突であった。(10月11月12月)



第30回メーデーは盛大に行なわれた。わが神戸大学からも教職員学生がそろって参加した。

(5月)



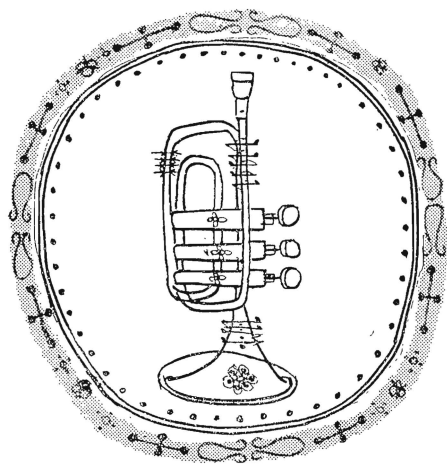
学生教職員がともに楽しむ祭典に、独創的な文化の創造を、開学記念祭は毎年盛んになって行く。

(5月)

神戸大学総合雑誌

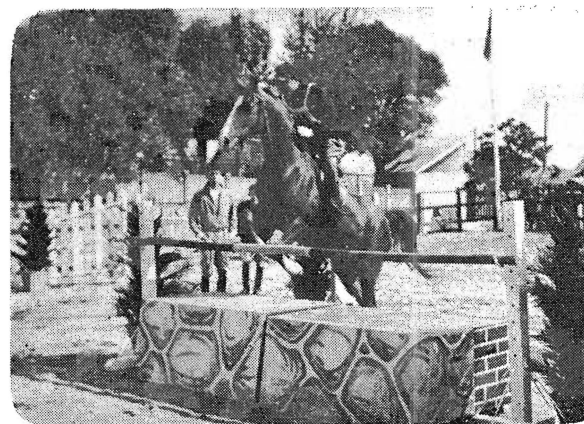
展望

創刊号



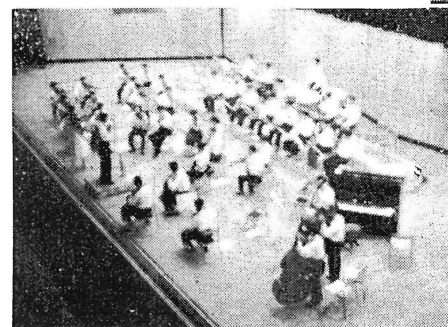
昭和35年2月

神戸大学
総合雑誌 「展望」発行委員会

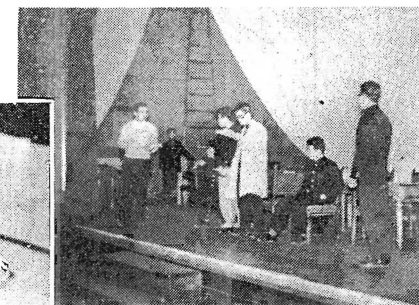


馬術

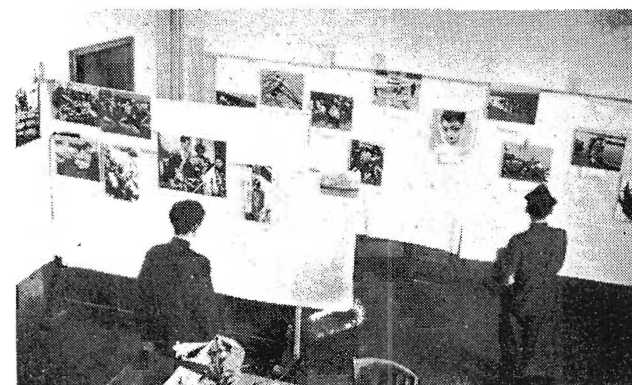
スポーツに、文化に、サークル活動を通じて神大生のエネルギーは如何なく発揮されていく。



オーケストラ



演劇



写真展

(以上写真提供新聞会)